

令和2年度「教員免許状更新講習」 開催要項

- 1 趣 旨 新学習指導要領の趣旨を踏まえ、自然体験や集団宿泊体験等に必要な知識・技術の向上を図る。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立日高青少年自然の家
- 3 期 日 令和3年1月12日（火）～14日（木）（2泊3日）
- 4 会 場 国立日高青少年自然の家
- 5 対 象 令和2年度および令和3年度末が修了期限の教諭 20名
 ※応募人数が7名を下回った場合、講習が中止となる場合がございます。ご了承下さい。
 ※主に小学校教諭を対象としますが、幼稚園、中学校、高等学校、特別支援学校の教諭も受講可能です。
 ※受講の手続き方法や受講対象の判断等は、文部科学省ホームページのフローチャート等で御確認ください。



6 内容・日程

一 日 目		12:00	13:00	14:30	15:00	18:00	19:30	21:30	22:00
		受付	開講式	講義①	準備・休憩	実習①	食事・入浴	休憩 自由交流	就寝準備

二 日 目	7:30	9:00	10:00	16:00	16:30	18:00	19:30	21:30	22:00
	朝食 準備	講義②	実習②(昼食含む)	移動・休憩	講義③	食事・入浴	休憩 自由交流	就寝準備	就寝

三 日 目	7:30	9:00	12:00	13:00	14:30	15:00	16:30
	朝食 準備	実習③	昼食	講義④	休憩	履修認定試験	閉講式

教育の課題に関する理解	1.5
体験活動に関する理解	2.5
体験活動に関する技能の習得	12.5
履修認定試験	1.5
} 18 時間	

- 講義① 「今日的な教育の現状と課題」 波岸 克泰 氏（北海道教育庁 教育指導監）
 実習① 「冬期の野外活動と安全管理について」 森 健太郎 氏（平取町教育委員会社会教育主事）
 講義② 「青少年施設における体験活動の意義と活動の実際」 中田 和彦（国立日高青少年自然の家所長）
 実習② 「スキー学習の指導について」 佐藤 英樹（国立日高青少年自然の家次長）
 講義③ 「自然体験活動の理論と教育的意義について」 山田 亮 氏（北海道教育大学岩見沢校准教授）
 実習③ 「スノーシューハイキング、歩くスキー等の指導について」 鈴木 宏紀 氏（自然考房 Nature Designing）
 講義④ 「学校教育における体験活動の意義について」 阿部 隆之 氏（厚真町立厚真中学校校長）

7 取得時間数について

(1) 免許状更新講習の内容は大きく次の3つに分けられます。

- ① <必修領域>全ての受講者が受講する領域（6時間）
- ② <選択必修領域>受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域（6時間）
- ③ <選択領域>受講者が任意に選択して受講する領域（18時間）

(2) 当所の講座内容は「③<選択領域>受講者が任意に選択して受講する領域（18時間）」です。

※2泊3日の参加で18時間分取得できます。

8 募集期間

令和2年10月9日（金）～11月30日（月）（定員20名 先着順といたします。）

9 受講費用

25,000円（受講料18,000円、その他 食費、シーツ洗濯代、リフト代、教材費、保険代など）

※当日のキャンセルは夕食代710円をいただきます。

※スキー用具のレンタルもあります。御希望の方は、御連絡ください。（料金別途）

「スノーシューハイキング」及び「歩くスキー」に用いる用具の貸出しは無料です。

10 受講費用の支払い

当日の受付にてお支払いください。（おつりのないようお願いいたします。）

10 申し込み方法

(1) 当施設ホームページの申込フォーム（メール）から申し込んでください。折り返し受付の完了を知らせる自動返信メールが届きます。

(2) 「受講申込書」は所属長の押印の上、郵送してください。受講申込書は参加申し込みいただいた方にメールにて送信します。（12月10日提出締切）

(3) 参加が確定した方には書面で持ち物・参加費用等を記した2次案内等の書類を郵送します。（12月5日以降）



11 留意事項

全日程、宿泊での受講を原則とします。

12 新型コロナウイルス等の感染症対策

(1) 発熱や喉の痛みなど、感染症と疑わしい症状のある方は、参加を御遠慮願います。

(2) マスクの着用・手指のこまめな消毒をお願いいたします。

(3) 新型コロナウイルスの発生状況によっては、本受講の開催を中止することもありますので、御了承願います。

13 その他

お申込みに際して得た個人情報、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき適切に管理し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。事業中に撮影した写真等については、当機構の広報目的で使用することがありますので、御了承の上、お申込みください。

お問合せ—独立行政法人 国立青少年教育振興機構



国立ひだか青少年自然の家

〒055-2315 北海道沙流郡日高町字富岡

Tel (01457) 6-2311 Fax (01457) 6-3934 URL <https://hidaka.niye.go.jp>

（担当：たにぐち 溪口・かやつ 萱津）